

気仙
沼市

輝ける仕事求めて

女性たちが続々起業

気仙沼市で女性起業家が増えてきている。特に地方では就労の選択肢が少ないとされる中、自ら働きやすさ、やりがいなどを求めてアクションを起こす気運が生まれつつある。キラキラしている女性起業家を紹介する。

(熊谷耕平)

テレワークで雇用生む

女性が働きやすい会社

菅野奈津子さん(46)

「家事、子育て、介聞いて『なぜ辞めなう。仕事を頑張りたい護で仕事を辞めた話をきいてほしいの』と思 女性たちに機会を提供

驚いたという。

2022年に自宅ア

パートで開業。企業の

アプリ開発、チラシ・

ウェブサイトの作成と

いった仕事を受託し、

高い専門知識を要する

ものは「かみ砕き、

子育て中などの女性を

中心とした25人にテレ

ワークで業務委託す

る。

現在の事務所は一軒

家で、キッチンや子供

娘に頑張っているだけ。

古民家で宿泊

ヒビノクラシ

「気仙沼は自然豊かな日常で子育てする人も温かい。そのよことの良さを伝えた

三陸新報

2026年(令和8年)

1月1日
木曜日 <大安>



発行所
株式会社
三陸新報社
© 三陸新報社 2026

〒988-0141
宮城県気仙沼市松崎柳沢228-100

(平日9:00~17:30)
電話 > 0226-22-6700
FAX > 0226-23-6100

HP
果たそう復興
sanrikushimpo.co.jp



新年号
第4集

スペースもある。委託先の女性らは自宅の仕事でこなすのも、事務所を訪れてアドバイスを受けるのも自由。「仕事に励むみんながキラキラしている」と語る。

気仙沼では新しい業務形態で、初めは「何を

をする会社なの」とい

ぶかしがられることも

多かったが、今では地

元企業からの受注も増

えてきた。市の女性向

けテレワーク・育成講

座の修了生のフォー

ロー、子供向けプログ

ラミング教室などの新

事業も展開する。

会社のテーマ「女性

に成長と機会を、企業

に解決策を」を胸に、

地域に根を張ることを

目指している。

小学生の愛娘を育て